

平成 28 年 7 月 4 日

各位

不動産投資信託証券発行者名

東京都港区南青山一丁目 15番9号 ジャパンエクセレント投資法人 代表者名 執行役員 小川 秀彦 (コード番号:8987)

資産運用会社名

ジ・ャパソエクセレントアセットマネシ・メント株式会社 代表者名 代表取締役社長 小川 秀彦 問合せ先 経営企画部長 堀川 主計 TEL. 03-5412-7911 (代表)

新投資口発行及び投資口売出しにかかる価格等の決定に関するお知らせ

本投資法人は、本日開催の本投資法人役員会において、平成28年6月22日開催の本投資法人役員会において決議いたしました新投資口発行及び投資口売出しに関し、発行価格及び売出価格等を決定しましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

- 1. 公募による新投資口発行(一般募集)
 - (1) 募集投資口数 37,500口
 - (2) 発 行 価 格 1 口当たり金 138,742 円
 - (3) 発行価格の総額 5,202,825,000円
 - (4) 払込金額(発行価額) 1口当たり金134,259円
 - (5) 払込金額(発行価額)の総額 5,034,712,500円
 - (6) 申 込 期 間 平成28年7月5日(火曜日)から平成28年7月6日(水曜日)まで
 - (7) 払 込 期 日 平成28年7月11日(月曜日)
 - (注) 引受人は払込金額(発行価額)で買取引受けを行い、発行価格で募集を行います。発行価格と払込金額(発行価額) との差額の総額は、引受人の手取金とします。
- 2. 投資口の売出し(オーバーアロットメントによる売出し)
 - (1) 売 出 投 資 口 数 3,750 口
 - (2) 売 出 価 格 1 口当たり金 138,742 円
 - (3) 売出価額の総額 520,282,500円
 - (4) 申 込 期 間 平成28年7月5日(火曜日)から平成28年7月6日(水曜日)まで
 - (5) 受 渡 期 日 平成28年7月12日(火曜日)
- 3. 第三者割当による新投資口発行(グリーンシューオプションの行使による第三者に対する割当)
 - (1) 募集投資口数 3,750口
 - (2) 払込金額(発行価額) 1口当たり金134,259円
 - (3) 払込金額(発行価額)の総額 503,471,250円
 - (4) 申込期間(申込期日) 平成28年8月9日(火曜日)
 - (5) 払 込 期 日 平成28年8月10日(水曜日)
 - (6) 割当先及び割当口数 みずほ証券株式会社 3,750口
 - (注) 割当先から割当口数の全部又は一部につき申込期日までに申込みがない場合には、発行を打ち切るものとします。

ご注意:この文書は、本投資法人の新投資口発行及び投資口売出しに関して一般に公表するための記者発表文であり、投資勧誘を目的として作成されたものではありません。投資を行う際は、必ず本投資法人が作成する新投資口発行及び投資口売出届出目論見書をご覧いただいた上で、投資家ご自身の判断と責任で投資なさるようお願いいたします。



〈ご参考〉

1. 発行価格及び売出価格の算定根拠

(1) 算定基準日 平成28年7月4日(月曜日)

(2) 算定基準日の投資口価格の終値 142,300円

(3) ディスカウント率 2.50%

2. シンジケートカバー取引期間 平成28年7月7日(木曜日)~平成28年8月5日(金曜日)

3. 今回の新投資口発行による発行済投資口数の推移

4. 調達する資金の使途

一般募集における手取金(5,034,712,500 円)については、平成28年6月22日付で公表した「資産の取得に関するお知らせ(マンサード代官山)」に記載のマンサード代官山の取得に伴う借入金(115億円)の返済資金の一部に充当します^(注)。なお、一般募集と同日付をもって決議された第三者割当による新投資口発行の手取金上限503,471,250円は、手元資金とし、将来の特定資産(投資信託及び投資法人に関する法律第2条第1項における意味を有します。)の取得資金の一部又は借入金の返済資金の一部に充当します。

(注) 調達する資金については、支出するまでの間、金融機関に預け入れる予定です。

以上

- ※ 本資料の配布先 : 兜倶楽部、国土交通記者会、国土交通省建設専門紙記者会
- ※ 本投資法人のホームページアドレス : http://www.excellent-reit.co.jp/

ご注意:この文書は、本投資法人の新投資口発行及び投資口売出しに関して一般に公表するための記者発表文であり、投資勧誘を目的として作成されたものではありません。投資を行う際は、必ず本投資法人が作成する新投資口発行及び投資口売出届出目論見書をご覧いただいた上で、投資家ご自身の判断と責任で投資なさるようお願いいたします。